

教科目標

- 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
 - (2) 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
 - (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
○社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	○「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	○言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立て、言葉を適切に使おうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元(題材)名 ※【】内数字は配当時数	単元(題材)の目標	観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4	1 広がる学び 「見えないだけ」【1】 「アイスプラネット」【4】 [聞く]「問いを立てながら聞く」【1】 「季節のしおり 春」	① ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解し、使う。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知る。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字350字程度から450字程度までの漢字を読む。 また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使う。	音読・朗読 発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート (現代・古文・文法) 自主ノート (漢字・短作文・その他復習予習) ワークシート 漢字小テスト 定期テスト
5	「枕草子」【3】 [書く]「自分流『枕草子』を書こう」【1】 「情報整理のレッスン 思考の視覚化」【1】 「多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る」【5】 「漢字1 熟語の構成」「漢字に親しもう」【1】	② ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉える。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・目的や場面、意図に応じて、社会生活の中から話題や題材を集め、異なる(多様な)立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にし、伝え合う内容を検討する。	
		③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	

6	<u>2 多様な視点から</u> 「クマゼミ増加の原因を探る」【4】 「思考のレッスン1 具体と抽象」【1】 「魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする」【5】 「漢字に親しもう2」【1】 「文法への扉1 単語をどう分ける？ 文法1 自立語」【2】	① ・話や文章の構成や展開について理解を深める。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報との関係について理解する。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付く。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	音読、発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート （現代・文法） 自主ノート （漢字・短作文・その他復習予習） ワークシート 漢字小テスト 定期テスト
	・情報社会を生きる 「メディアを比べよう/メディアの情報を生かして/情報を集めよう / 「自分で考える時間」をもとう」【3】	① ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、使う。 ② ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を理解する。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える。 ・目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理する。	
	<u>3 言葉と向き合う</u> 「短歌に親しむ」 「書く」短歌を作ろう 「短歌を味わう」【4】 「言葉の力」【2】 「言葉1 類義語 対義語 多義語」【2】 「言葉を比べよう もっと『伝える』を目ざして」【1】	① ・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語や対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ② ・観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考える。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるよう工夫する。 ③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝える。	
7	・読書生活を豊かに 「読書を楽しむ」【1】 「翻訳作品を読み比べよう」	① ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。	音読・朗読 漢字ノート、ワーク 自主ノート

9	『星の王子さま』 「読書コラム『わからない』は人生の宝物」「読書案内 本の世界を広げよう」 【1】 「季節のしおり 夏」	② ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考える。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。	ワークシート
	③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。		
10	4 人間のきずな 「盆土産」 【4】 「字のない葉書」 【3】 「聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す」 【1】 「表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く」 【3】 [推敲]表現の効果を考える 【1】 「言葉2 敬語」 【1】 「漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字」「漢字に親しもう」 【1】	① ・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。 ・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気付く。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使う。 ・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読む。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使う。	音読・朗読 発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート (現代・文法) 自主ノート (漢字・短作文・その他復習予習)
	② ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を理解する。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考える。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整える。	ワークシート 漢字小テスト 定期テスト	
	③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。		
	5 論理を捉えて 「モアイは語るー地球の未来」 【4】 「思考のレッスン2 根拠の吟味」 【1】 「根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く」 【4】 「漢字に親しもう4」 【1】 [討論]異なる立場から考える 【1】 「立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する」 【4】	① ・意見と根拠、具体と抽象など情報との関係について理解する。 ② ・文章の構成や論理の展開について考える。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめる。	音読、発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート (現代) 自主ノート (漢字・短作文・その他復習予習) ワークシート 漢字小テスト 定期テスト

11	「音読を楽しもう『月夜の浜辺』」 【1】 「季節のしおり 秋」	③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。	
	6 いにしへの心を訪ねる 「源氏と平家」「音読を楽しもう『平家物語』」【1】 「扇の的一『平家物語』から」【3】 「仁和寺にある法師―『徒然草』から」【3】 [書く]人物の特徴を捉えて論じよう【1】 「漢字の風景」【3】	① ・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知る。 ② ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈する。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫する。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考える。 ③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。	音読、発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート(古文) 自主ノート (漢字・短作文・その他復習予習) ワークシート 漢字小テスト 定期テスト
	7 価値を語る 「君は『最後の晩餐』を知っているか」「『最後の晩餐』の新しさ」【4】 「魅力を効果的に伝えよう」 「鑑賞文を書く」【2】 「漢字に親しもう5」【1】 「文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。文法2 用言の活用」【2】	① ・意見と根拠、具体と抽象など情報との関係について理解する。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、使う。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。 ② ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈する。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考える。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。 ③ ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。	音読、発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート (現代・文法) 自主ノート (漢字・短作文・その他復習予習) ワークシート 漢字小テスト 定期テスト
	1 ・読書に親しむ 「研究の現場によろこそ 日本に野生のソウやサイカいた頃 クモの糸でバイオリン」読書案	① ・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かす。 ②	音読・朗読 漢字ノート、ワーク 自主ノート

2	内 本の世界を広げよう 【1】 「季節のしおり 冬」	- 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 ③ - 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。	
	8 表現を見つめる 「走れ メロス」 【6】 [書く]作品の魅力をまとめ、語り合おう 【1】 「漢字に親しもう6」 【1】 「文法への扉3 一字違いで大違い 文法3 付属語」 【2】 「構成や展開を工夫して書こう」 『ある日の自分』の物語を書く 【4】 「言葉3 話し言葉と書き言葉」 【2】 「漢字3 送り仮名」 【2】 「国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る」 【5】 「木」 【2】	① - 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語や対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 - 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。 - 話や文章の構成について理解を深める。 - 話し言葉と書き言葉の特徴について理解する。 - 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち、350字程度から450字程度までの漢字を読む。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使う。 - 情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使う。 ② - 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈する。 - 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 - 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫する。 - 伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫する。 - 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。 - 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめる。 - 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整える。 - 詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。 ③ - 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。	音読・朗読 発言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート (現代・文法) 自主ノート (漢字・短作文・その他復習予習) ワークシート 漢字小テスト 定期テスト
	・振り返り 「学期を振り返ろう」 【3】 ・文法・漢字(巻末教材)	① - 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づく。 - 敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使う。 - 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解する。	言内容 漢字ノート、ワーク 授業ノート (現代・文法)

		② - 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉える。 - 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考える。 - 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫する。 - 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。 - 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。 - 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整える。 ③ - 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合う。	自主ノート (漢字・短文・その他復習予習) ワークシート
--	--	---	------------------------------------

定期テスト範囲 (予定)

1 学期中間テスト	1 学期期末テスト	2 学期中間テスト	2 学期期末テスト	学年末テスト
1 広がる学びへ ～ 2 多様な視点から	2 多様な視点から(情報社会を生きる) ～ 3 言葉と向き合う	4 人間のきずな	5 論理を捉えて ～ 6 いにしへの心を訪ねる	7 価値を語る ～ 8 表現を見つめる

学習上のアドバイス

授業について

- ①授業の始まる前に教具や宿題・課題、1日の流れ、めあてなどを確認します。授業中は鉛筆を使います。最後にいろいろな面での振り返りや質問などを出し合います。
- ②学力の向上は、とにかく授業を大切にすることが一番です。授業の中で集団で学び合いながら、力を付ける気持ちを持ちましょう。

家庭学習のアドバイス

- ①毎回の宿題として(1)漢字練習 5 分間(2)ワークの予習・復習(3)本文読みの 3 つを徹底しています。(1)(3)については声に出して集中して取り組みましょう。教材が終わるごとにワークやノート提出があります。
- ②一人で考え、取り組む家庭学習の時間を設定することで着実に学力は付いていきます。教わるばかりでなく、自分だけで考える家庭学習は大事な時間です。

その他

- ①日本語として使われている漢字や言葉遣い、ものの見方や考え方を学び合う教科ですから、苦手意識をもたず他教科や日常生活に生かす意識をもって学習しましょう。
- ②漢字検定を年に4回、校内で実施します。プリントや掲示でお知らせします。
- ③読書は「朝読書」「ビブリオバトル」などにも繋げていきます。教科書や資料集に載っている本を中心に、どんどん読んでほしいです。

教科目標

文字を書くことに関する知識・技能を、各教科や社会生活における言語生活に役立てる。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
- 行書と仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができる。 - 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くことができる。		楷書と行書の特徴を理解し、読みやすい字で、速く書こうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※【】内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4 5	点画の省略 【3】	①漢字の行書の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。 ②行書の書き方（点画の省略）を確かめている。 ③進んで行書の書き方を理解し、学習課題に沿って書こうとしている。	作品内容 授業観察
6	筆順の変化 【3】	①漢字の行書の書き方を理解し、読みやすく書いている。 ②行書の書き方を確かめている。 ③進んで行書の書き方を理解し、学習課題に沿って書こうとしている。	作品内容 授業観察
7	行書に調和する仮名 【3】	①行書に調和した仮名の書き方を理解し、読みやすく速く書いている。 ②行書に調和した仮名の書き方を確かめている。 ③進んで行書に調和した仮名の書き方を理解しながら、書こうとしている。	作品内容 授業観察
9	行書と仮名の調和 【3】	①漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、読みやすく速く書いている。 ②行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。 ③進んで行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、書こうとしている。	作品内容 授業観察
10	行書を活用しよう 壁新聞を作ろう 【3】	①漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。 今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 ②今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 ③進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして書こうとしている。	作品内容 授業観察

1 1	デザインと文字を考えよう 【1】	①目的や必要に応じて、文字を選んで書くことの意義を理解している。 ②目的や必要に応じて、文字を選んで書くことの意義を確かめている。 ③進んでテレビ番組のタイトル文字を選び、印象や文字を選んだ理由を考えようとしている。	作品内容 授業観察
	楷書と行書の使い分け 【2】	①目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。 ②目的や必要に応じて書体を選択して書くことの必要性を確かめている。 ③進んで書体を選択して書く必要を理解し、適切な書体を選んで書こうとしている。	作品内容 授業観察
1 2	物語を千年書き継ぐ 【1】	①文字の役割について理解している。 ②文字の役割について考えている。 ③文字の役割について話し合おうとしている。	作品内容 授業観察
1 2 3	季節のしおり2 【1】	①今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 ②今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 ③積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	作品内容 授業観察

書写の定期テストはありません。

学習上のアドバイス

授業について	①目標をよく理解し、それを達成できるように、意識しましょう。 ②文字を見やすく、速く書く習慣を身に付けましょう。
家庭学習のアドバイス	①授業で学習した内容を、日常に生かして、文字を書きましょう。
その他	①文字を書くという、日本語の基本を学びます。書写の時間だけにとどめず、日々の言語生活に生かしましょう。 ②1学期は硬筆を学び、2・3学期は毛筆を中心に学習します。

教科目標

- 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
- (1) 日本の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本の領土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点及び趣旨

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
地理的分野	○我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的特色を理解しているとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	○地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	○日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
歴史的分野	○日本の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	○歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	○歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元名	単元の目標	評価方法
4	《地理的分野》 日本の地形的特色	①—(1) 日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解する。 ①—(2) 少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解する。 ①—(3) 日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解する。 ①—(4) 国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解する。 ①—(5) 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート 自主課題

5		の国土の特色を大観し理解する。 ①—（６）日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付ける。 ②—（１）「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現する。 ②—（２）日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ③日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	
6 7 9 10 11	《地理的分野》 日本の諸地域	①—（１）幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解する。 ①—（２）各地域の特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。 ②日本の諸地域において、それぞれ中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ③日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート レポート 自主課題
12	《地理的分野》 身近な地域の調査 ※<u>冬休みの課題</u>	①—（１）観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解する。 ①—（２）地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付ける。 ②地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現する。 ③地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	レポート
	《地理的分野》 地域の在り方	①—（１）地域の実態や課題解決のための取組を理解する。 ①—（２）地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解する。 ②地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 ③地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。	レポート プレゼン
12 1	《歴史的分野》 武家政権の展開と世界の動き	①—（１）ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊田による統一事業とその当時の対外関係、武將や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつくられたことを理解する。 ①—（２）江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解する。 ①—（３）産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解する。 ①—（４）社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解する。 ②—（１）交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート レポート 自主課題

		②ー(2) 近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現する。 ③近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	
2	《歴史的分野》 近代(前半) 近代国家の歩みと国際社会	①ー(1) 欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解する。 ①ー(2) 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。 ①ー(3) 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解する。 ①ー(4) 我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解する。	定期テスト 確認テスト ポートフォリオ 課題解決シート レポート 自主課題
3		②ー(1) 工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響、経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。 ②ー(2) 近代前半の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現する。 ③近代前半の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	

定期テスト範囲(予定)

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
○鎌倉・室町時代 ○日本の地域的特色	○日本の地域的特色 ○日本の諸地域(九州地方)	○日本の諸地域 (中国・四国地方、近畿地方)	○日本の諸地域 (中部地方、関東地方、東北地方)	○日本の諸地域(北海道地方) ○武家政権の展開と世界の動き ○近代国家の歩みと国際社会 ○1年間の総復習

学習上のアドバイス

授業について

- ①プリントの空いているスペースやメモ欄を利用し、積極的にメモをとるようにしましょう。
- ②ほぼ毎時間、前時の復習の小テストを実施します。また、確認テストも実施します。
- ③自分の意見を発表したり、級友と話し合ったりする場面が多くあります。積極的に参加しましょう。

家庭学習のアドバイス

- ①ポートフォリオを活用して、その日の学習内容を復習するようにしましょう。
- ②小テストの学習を積み重ねていくことで、定期テストの得点アップにつながります。小テストの内容で家庭学習確認テストを行います。
- ③家庭学習用のノートを準備して、その日の授業プリントをまとめ直すようにしましょう。

その他

- ①地理の授業では白地図の作成で色鉛筆を使用することがあります。用意しておきましょう。
- ②地理・歴史の用語集の販売を行います。必要な人は購入し、授業や復習に活用しましょう。

教科目標

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解した上で、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
文字を用いた式と連立二元一次方程式、平面図形と数学的な推論、一次関数、データの分析と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。	数量の関係や法則などを考察したり、数学的な推論の過程に着目して図形の性質や関係を論理的に考察し表現したりすることができる。また、関数関係に着目し、表、式、グラフに関連付けて考察したり、データの分布やその傾向を比較して批判的に考察したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりすることができる。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善したり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりできる。

年間指導計画・評価計画

月	単元(題材)名 ※【】内数字は配当時数	単元(題材)の目標	観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4	1章 文字式を使って説明しよう [式の計算] 【15時間】	①・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
5		②・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		③・文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察、小テスト、ワーク、自己評価表、宿リ等
6	2章 方程式を利用して問題を解決しよう [連立方程式] 【12時間】	①・2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		②・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		③・連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	授業観察、小テスト、

7		・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ワーク、自己評価表、宿リ等
	3章 関数を利用して問題を解決しよう [1次関数] 【19時間】	①・1次関数について理解している。 ・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 ・1次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		②・1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		③・1次関数の必要性和意味を考えようとしている。 ・1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察、小テスト、ワーク、自己評価表、宿リ等
9	4章 図形の性質の調べ方を考えよう [平行と合同] 【15時間】	①・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。	定期テスト、小テスト、レポート等
		②・基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確認、説明することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		③・証明の必要性和意味及び証明の方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察、小テスト、ワーク、自己評価表、宿リ等
10	5章 図形の性質を見つけて証明しよう [三角形と四角形] 【21時間】	①・証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 ・定義やことからの仮定と結論、逆の意味を理解している。 ・反例の意味を理解している。 ・正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。	定期テスト、小テスト、レポート等
		②・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
		③・証明の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察、小テスト、ワーク、自己評価表、宿リ等
11	6章 起こりやすさをとらえて説明しよう	①・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	定期テスト、小テスト、レポート等

12	1	[確率] 【9時間】	②・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
			③・場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察、小テスト、ワーク、自己評価表、宿リ等
	2	7章 データを比較して判断しよう [データの比較] 【5時間】	①・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
			②・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	定期テスト、小テスト、レポート等
			③・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察、小テスト、ワーク、自己評価表、宿リ等
	3	1年間のまとめ 【9時間】	①・1年間で学んだ基礎的な概念や原理・方法を理解し、処理することができる。	定期テスト、ワークシート等
			②・1年間で学んだ内容を論理的に考察したり表現したりすることができる。	定期テスト、ワークシート等
			③・1年間で学んだ内容について問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	授業観察等

③定期テスト範囲（予定）

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
6章（第1学年） 1章	1～2章	3章	4～5章	6～7章

学習上のアドバイス

<授業について>

- ①「聞く・書く・考える」というメリハリをしっかりとつける。発問、質問を積極的にする。（挙手する。）自分の質問はみんなの質問だと思って遠慮なくしましょう。
- ②問題を解く際、時間内で解き終わるよう頑張る、終わったら近くの人と確認し、分からなかったら解き終わった人や先生にヒントをもらうようにしましょう。

<家庭学習のアドバイス>

- ①宿題を必ずやってくる。：習ったことを確実に定着させるためにも、宿題は必ずやってきましょう。
- ②復習する。：その日に学習した問題を家で繰り返したり、できるようにしましょう。またワークブックにも取り組みましょう。

<その他>

- ①忘れ物をしない。：忘れ物をしても減点することはありませんが、学習が滞り授業に集中できず、自分が困ることになります。
- ②提出物の期限を守る。：提出物は基本的に評価材料にするため、期限に遅れないように、また指示された通りしっかりとやりましょう。不足の場合は再提出を求めることもあります。また期限遅れは減点対象になります。
- ③学習の定着度を確認するため、小テストや単元テストを適宜行います。いつ、どの内容かは予告しますので、練習しておきましょう。

教科目標

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※ 【 】 内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	生物と細胞 【8】	①生物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト パフォーマンステスト 実験・観察プリント
		②生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③生物と細胞に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
5	植物のからだのつくりとはたらき 【8】	①植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりとはたらきについて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②植物のからだのつくりとはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、植物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③植物のからだのつくりとはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	ファイル まとめプリント

6			実験・観察プリント
	動物のからだのつくりとはたらき 【11】	①動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、動物が生命を維持するはたらきについて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②動物が生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
7	刺激と反応 【8】	①動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、刺激と反応について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②刺激と反応について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物のからだのつくりとはたらきの規則性や関係性を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③刺激と反応に関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
8	物質のなり立ち 【10】	①物質を分解する実験を通して、分解して生成した物質はもとの物質とは異なることを見いだして理解する。また、物質は原子や分子からできていることを理解するとともに、物質を構成する原子の種類は記号で表されることを知る。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②物質のなり立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③物質のなり立ちに関する事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
9	物質どうしの化学変化 【6】	①2種類の物質を反応させる実験を通して、反応前とは異なる物質が生成することを見いだして理解するとともに、化学変化は原子や分子のモデルで説明できること、化合物の組成は化学式で表されること、化学変化は化学反応式で表されることを理解する。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト

10			実験・観察プリント
		③化学変化に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
	酸素がかかわる化学変化 【7】	①酸化や還元の実験を通して、酸化や還元は酸素が関係する反応であることを見いだして理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③化学変化に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
	化学変化と物質の質量 【5】	①化学変化の前後における物質の質量を測定する実験を通して、反応物の質量の総和と生成物の質量の総和が等しいことを見いだして理解する。また、化学変化に関係する物質の質量を測定する実験を通して、反応する物質の質量の間には一定の関係があることを見いだして理解する。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
	化学変化とその利用 【3】	①化学変化によって熱をとり出す実験を通して、化学変化には熱の出入りがともなうことを見いだして理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③化学変化に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
	電流の性質 【16】	①電気に関する観察、実験を通じて、回路の各点に流れる電流や、各部分の電圧について調べる技能を身につけるとともに、電流、電圧のはたらきを理解する。	定期テスト 確認テスト

11			パフォーマンステスト 実験・観察プリント
		②電気に関する観察、実験を見通しをもって行い、電流と電圧に関する規則性や関係性を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③電気に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、日常生活と関連づけて考察できるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
	12	電流と磁界 【13】	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
			定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
			ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
		静電気と放電 【7】	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
			定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
			ファイル まとめプリント 実験・観察プリント
	1	気象の観測 【13】	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
			定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
			ファイル まとめプリント

2			実験・観察プリント
	雲のでき方と前線 【10】	①気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性などを見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
③天気の変化に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。		ファイル まとめプリント 実験・観察プリント	
3	大気の動きと日本の天気 【7】	①気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響、自然のめぐみと気象災害などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		②日本の気象、自然のめぐみと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係を見いだして表現する。	定期テスト 確認テスト 実験・観察プリント
		③日本の気象、自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかわり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見ることができるようにする。	ファイル まとめプリント 実験・観察プリント

※ 第1学年で未履修の内容（顕微鏡・解剖・化学実験等）は適宜学習する。【8時間】

定期テスト範囲（予定）

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
- 顕微鏡の使い方 - 細胞の構造 - 生物の体の成り立ち	- 植物の体のつくり - 人の体のつくりと働き	- 人の体のつくりと働き - 原子と分子 - 化学反応式	- さまざまな化学変化 - 化学変化と質量 - 電流と電圧の規則性	- 電流と磁界 - 静電気 - 気象観測と天気の変化 - 大気圧

学習上のアドバイス

授業について

- ① 理科の用語をしっかりと覚えましょう。毎授業、小テストを実施します。
- ② 「なぜ」「どうして」と何事にも疑問をもちましょう。特に、実験・観察では疑問をもつことが大切になります。
- ③ 毎授業ごとに、内容をまとめると、次の授業の理解に役立ちます。

家庭学習のアドバイス

① 予習よりも復習に重点を置きましょう。

② 定期テスト1週間前までに、学習内容のまとめを完了しましょう。1週間で切ったら、たくさん問題を解きましょう。

その他

① 実験・観察の技能もテストで出題されます。実験・観察前の注意事項をよく聞きましょう。

② 分からないところは、まわりの人に質問しましょう。

教科目標

- (1) 音楽の曲想と構造や背景などとの関わりや多様性を理解する。音楽表現では、創意工夫するために必要な技能（歌謡、器楽、創作）を身につける。
 (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫すること、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
 (3) 自ら進んで活動し、他と協力しながら（主体的・協働的に）取り組む。音楽活動の楽しさを体験し音楽文化に親しむ。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
- 音楽の曲想と構造や背景、多様性について理解している。 - 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現している。	- 音楽の要素やその関連性、働きを感じ取っている。 - 感じ取ったことをどのように表すか、思いや意図をもっている。 - 音楽のよさ、美しさを自分なりに評価しながら味わったり、聴いたりしている。	音楽活動を楽しみながら、主体的、協働的に表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※【】内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	○曲想と構成を感じ取って表現を工夫しよう。（翼をください）【2】	①曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。 ②音色、旋律、強弱を知覚し、感じ取る。それをどのように表現するか、思いや意図をもっている。 ③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	定期テスト ワークシート 授業観察
5	○リズムを感じ取って表現を工夫しよう。（ボディパーカッション）【3】	①リズムと曲想の関わりについて理解している。 ②音色、リズム、強弱を知覚し、感じ取る。それをどのように表現するか、思いや意図をもっている。 ③曲想とリズムとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	定期テスト ワークシート 実技テスト
6	○曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう。 （交響曲第5番ハ短調）【3】	①曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ②旋律、構造、構成を知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ③曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	定期テスト ワークシート
7	○曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、表現を工夫しよう。	①混声合唱の響きを感じ取り、各パートの役割を理解する。	定期テスト
9		②練習を通して、思いや意図をもった表現の仕方を工夫する。	ワークシート

10	(「夏の思い出」他、合唱曲)【9】	③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	実技テスト 授業観察
	○オペラに親しみ、その魅力を味わおう。〈「アイダ」〉【3】	①曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	定期テスト ワークシート 授業観察
		②旋律、テクスチャを知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
11	○歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう。〈「勧進帳」〉【3】	③曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	定期テスト ワークシート 授業観察
		①音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	
		②音色、リズム、速度、を知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
12	○弦楽器の基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう。 (ウクレレを弾こう)【5】	③背景となる文化や歴史に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	定期テスト 実技テスト ワークシート 授業観察
		①楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解する。演奏するために必要な奏法、技能を身に付ける。	
		②楽器表現に関わる知識や技能を得たり、生かしたりしながら表現を創意工夫している。	
1	○日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解し、その魅力を味わおう。 「こきりこ」「荒城の月」(箏) 【5】	③器楽表現を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている。	定期テスト 実技テスト 授業観察
		①音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などについて理解している。演奏に必要な奏法、技能を身に付ける。	
		②音色、旋律、テクスチャを知覚し、感じ取り、そのよさや美しさを味わって聴いている。	
2	○仲間とともに、表情豊かに合唱しよう (卒業式歌 合唱曲)【2】	③音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などについて関心を持ち、主体的に活動に取り組もうとしている。	定期テスト ワークシート 授業観察
		①混声合唱の響きを感じ取り、各パートの役割を理解する。	
		②練習を通して、思いや意図をもった表現の仕方を工夫する。	
3		③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協働的に取り組もうとしている	

定期テスト範囲(予定)

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
	・「翼をください」 ・ボディパーカッション ・「交響曲第5番/短調」 ・「夏の思い出」		・合唱曲 ・オペラ「アイダ」 ・歌舞伎「勧進帳」 ・日本の歌	・ウクレレ ・伝統音楽、 ・合唱曲

学習上のアドバイス

授業について

①プリントなどの提出物は、必ず期日を守りましょう。

②表現活動は積極的に取り組み、発言も進んでするようにしましょう。

③筆記用具はパート練習などの時も持っていき、授業中に受けたアドバイスは楽譜に書き込みましょう。

家庭学習のアドバイス

①提出物などは丁寧に仕上げましょう。

②合唱曲は、インターネットなどで聴けるものも多くあります。苦手な部分などは何度も聴いて練習してみましょう。

その他

①A4サイズが入る手提げバッグを用意してください。教科書、ファイル、ワーク、クリップボードなどを入れたまま教室に置いておいてかまいません。

②器楽の教科書とクリップボード、ファイルは3年間使用します。名前を油性マーカーで書いて、丁寧に扱しましょう。消えてしまったら、書き直してください。

教科目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
- 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 - 意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と独創的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元(題材)名 ※【 】内数字は配当時間	単元(題材)の目標、評価規準 知識(知) / 技能(技) / 発想・構想(発) / 鑑賞(鑑) / 表現に関する態度(表態) / 鑑賞に関する態度(表鑑)		観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4	「立方体の中の不思議な世界」 ～ 絵 画 ～ 【4】	①	(知) 大きさの逆転、物の組み合わせ、重力の逆転など不思議さを出す要素を理解し、それがもたらす効果や造形的な特徴をもとに、作品のおもしろさや驚きを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	授業カード 完成作品 期末テスト
		②	(発) 大きさの逆転、物の組み合わせなどで起こる不思議なこと、驚くこと、おもしろいことを考えることで主題を生み出し、アイデアの組み合わせでトリックを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑) 不思議さを出す要素を使った作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、おもしろさや意外性を生み出す表現の工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	アイデアスケッチ 授業カード(批評会) 途中作品 完成作品 期末テスト
		③	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形や大きさ、重力の逆転などのトリックを使ってアイデアを練り、工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に不思議さやおもしろさ、意外性を生み出す表現の工夫を感じる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 授業カード (振り返り)
5	「螺鈿調朱肉ケース」 ～ 工 芸 ～ 【8】	①	(知) 形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、工芸作品が生活に与える印象や効果を使用する場面をイメージした中で捉えることを理解している。 (技) 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。	学習プリント 完成作品 期末テスト
		②	(発) 使う人や置く場所、使用場面などの条件をもとに主題を生み出し、螺鈿の効果と美しさなどとの調和を総	アイデアスケッチ

6			合的に考え、表現の構想を練っている。 (鑑) 目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、伝統工芸である螺鈿作品が生活に与える印象や効果などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	授業カード (批評会) 途中作品 完成作品 期末テスト
		③	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に螺鈿の効果を考え、材料の特徴を生かして、使う人や使用する場面に合う装飾表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に工芸作品が生活に与える印象や効果への理解を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 授業カード (振り返り)
7	「貧しき食事」鑑賞 ～ ピカソのエッチング作品 ～ 【1】	①	(知) 形や材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、版で表現された作品を全体のイメージで捉えることを理解している。	鑑賞カード 期末テスト
		②	(鑑) 版の表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている	鑑賞カード 期末テスト
8	(夏休み課題) 「合唱コンクール自由曲のイメージ画」の下絵作成	③	(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく版の表現のよさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子
9	「自由曲イメージ画を描こう」 ～ スクラッチ画 ～ 【8】	①	(知) 形や色、余白や遠近感による構成や構図などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、自由曲の曲想を全体のイメージで捉えることについて理解している。 (技) スクラッチ画や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫して表している。	学習プリント 完成作品 期末テスト
		②	(発) 自由曲の歌詞や曲調から、自分の曲想を明確にとらえ、全体と部分との関係などを考え、画面の構成を工夫し、とらえた曲想に合った表現となるように構想を練っている。 (鑑) 描かれている人物や状況から、自分の曲想と比較したり、作品の造形的なよさや美しさから、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えたりして、見方や感じ方を広げている。	アイデアスケッチ 授業カード (批評会) 途中作品 完成作品 期末テスト
11	「自分の印を作ろう」 ～ 低融点合金による鋳造 ～ 【8】	③	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく色であらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、自他の作品から受ける曲想の共通点や相違点を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 授業カード (振り返り)
		①	(知) 印面の文字の形や構成、配置などが見る人に与える効果や造形的な特徴をもとに、印象に残る印面のデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 鋳造技法の特色及び材料や用具を工夫して生かし、制作の順序を考え、見通しをもって表している。	学習プリント 完成作品 期末テスト

12		②	(発) 自分の印に込める意味や伝えたい内容などをもとに主題を生み出し、わかりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練っている。 (鑑) 印による伝達の効果と美しさの調和などを感じ取り、デザインに込められた表現の意図や工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	アイデアスケッチ 授業カード (批評会) 途中作品 完成作品 期末テスト
1		③	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく印象に残る鑄造印をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく鑄造印に込められた表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 授業カード (振り返り)
2	「ピクトグラムをかこう」 ～ デザイン ～ 【6】	①	(知) 形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、伝わりやすく、わかりやすいデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。	学習プリント 完成作品 期末テスト
3		②	(発) 情報を伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、形と色の組み合わせの効果や、わかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 (鑑) 情報をわかりやすく伝えるデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、情報をわかりやすく伝えるための工夫などを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	アイデアスケッチ 授業カード (批評会) 途中作品 完成作品 期末テスト
		③	(態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に何を伝えるかを考えて、見る人にわかりやすいようにデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 (態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に情報をわかりやすく伝えるための工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	活動の様子 授業カード (振り返り)

(計 35 時間)

定期テスト範囲 (予定)

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
	- 立方体の中の不思議な世界 - 螺鈿調朱肉ケース - 鑑賞問題 - 簡単な実技問題		- 自由曲イメージ画 (エッチング) - 鑄造印 - 鑑賞「貧しき食事」 - 簡単な実技問題	- ピクトグラムを中心に2年生で習ったこと - 鑑賞問題 - 簡単な実技問題

学習上のアドバイス

授業について

- 先生の話をよく聞き、その時間に与えられた課題についてよく考え、確実に取り組みましょう。
- 参考作品や友達作品でよいと感じたことまた友達からのアドバイス等、自分の作品に取り込んでいきましょう。
- アイデアスケッチ等では、絵だけではなく言葉でもメモをしてイメージを明確にし、作品へと具体化していきましょう。
- 美術は、手間をかけて作品を仕上げていきます。面倒がらずに丁寧に作業を進めていきましょう。

家庭学習のアドバイス

- 作品を作る上で資料が必要になる場合、授業に間に合うように準備をしておきましょう。

その他

- 廊下に掲示している先輩の作品をみて、自分ならどのようにするかを考えておくといよいでしょう。
- 日常生活の中で興味をもったものを時間をかけてじっくり見る、きれいだな、面白いなと思ったことを気にとめておくことで発想力が広がります。

教科目標

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
 (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
 (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※ 【】 内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4 5	体づくり運動 （集団行動、ラジオ体操等） 【5】	①体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・技能テスト ・定期テスト 等
		②自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③体づくり運動に積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	陸上競技 （短距離走、長距離走） 【3】	①陸上競技について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。短距離走では、滑らかな動きで速く走ることができる。長距離走では、ペースを守って走ることができる。	・各種タイム ・定期テスト 等
		②動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③陸上競技に積極的に取り組もうとするとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等

6	体育理論 【①】	①運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたことを理解している。	・定期テスト 等
		②運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。	・授業観察 ・学習カード 等
7	陸上競技+体育大会練習 (50mハードル、走り幅跳び、リレー) 【⑫】	①ハードル走では、リズムカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。	・各種記録 ・定期テスト 等
		②動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③陸上競技に積極的に取り組もうとするとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	新体力テスト 【⑬】	①自分の体力を知るとともに、各種目の行い方を理解している。	・各種記録 ・定期テスト 等
		②よりよい記録を出すために、運動の取り組み方を工夫している。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③体力テストに積極的に取り組み、他者の記録向上に向けてアドバイスをすることができる。	・授業観察 ・学習カード 等
	球技 (ベースボール型) 【⑦】	①球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・技能テスト ・各種記録 ・定期テスト 等
		②攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③球技に積極的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするなど、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等

8 9 10	水泳 【⑨】	①水泳について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。	・技能テスト ・各種記録 ・定期テスト 等
		②泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③水泳に積極的に取り組もうとするともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどなどしたり、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	保健 (健康と環境) 【②】	①健康と環境について理解を深める。 (ア) 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解できている。 (イ) 飲料水や空気は、健康と密接な関わりがあること。また、飲料水や空気を衛生的に保つには、基準に適合するように管理する必要があることを理解できている。 (ウ) 人間の生活によって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解できている。	・定期テスト
		②健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現することができる。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	・授業観察 ・学習カード 等
	球技 (ゴール型) 【⑥】	①球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・技能テスト ・各種記録 ・定期テスト 等
		②攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③球技に積極的に取り組もうとするともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとするなどなどしたり、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等

11	器械運動 (マット、跳び箱) 【⑧】	①器械運動について、技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。	・技能テスト ・定期テスト 等
		②技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③器械運動に積極的に取り組もうとするとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	武道 (剣道) 【⑥】	①武道について、技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。剣道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・技能テスト ・定期テスト 等
		②攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③武道に積極的に取り組もうとするともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	保健 (傷害の防止) 【⑩】	①傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当の方法を理解している。 (ア) 交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などが関わって発生することを理解している。 (イ) 交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できることを理解している。 (ウ) 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できることを理解している。 (エ) 応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができることを理解している。また、心肺蘇生法などを行うことができる。	・定期テスト
		②傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現することができる。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	・授業観察 ・学習カード 等

12	ダンス 【⑥】	①ダンスについて、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。	・技能テスト ・定期テスト 等
		②表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③ダンスに積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	陸上競技 (長距離走) 【⑥】	①陸上競技について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。長距離走では、ペースを守って走ることができる。	・記録 ・定期テスト 等
		②動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③陸上競技に積極的に取り組もうとするとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
1	球技 (ネット型) 【⑥】	①球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	・技能テスト ・各種記録 ・定期テスト 等
		②攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③球技に積極的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	体づくり運動 【②】	①体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・定期テスト 等
		②自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③体づくり運動に積極的に取り組もうとするとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話合いに参加しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等

2	球技 (ゴール型) 【⑦】	①球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・技能テスト ・各種記録 ・定期テスト 等
		②攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③球技に積極的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをして、健康・安全に気を配ったりしている。	・授業観察 ・学習カード 等
3	体育理論 【②】	①運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを理解している。	・定期テスト 等
		②運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。	・授業観察 ・学習カード 等
	保健 (健康と環境) 【④】	①健康と環境について理解を深める。 (ア) 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。 (イ) 飲料水や空気は、健康と密接な関わりがあること。また、飲料水や空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理する必要があることを理解している。 (ウ) 人間の生活によって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解している。	・定期テスト
		②健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現することができる。	・授業観察 ・学習カード ・定期テスト 等
		③生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	・授業観察 ・学習カード 等

定期テスト範囲（予定）

1 学期中間テスト	1 学期期末テスト	2 学期中間テスト	2 学期期末テスト	学年末テスト
	・体づくり運動 ・陸上競技 ・新体カテスト ・球技（ベースボール型） ・保健		・水泳 ・器械運動 ・ダンス ・陸上競技 ・保健 ・球技（ネット型） ・武道	・球技（ゴール型） ・陸上競技 ・一年間のまとめ ・体育理論 ・保健

学習上のアドバイス

【授業について】

- ①体育が得意、不得意は関係なく、自分にできることを精一杯取り組むことが大切です。
- ②仲間と支え合い、教え合うことが大切です。また、自分の考えをまとめることも大切にしましょう。
- ③思いやりの心を持ち、協力しましょう。
- ④常に集団としての意識をもって授業に取り組みましょう。

【家庭学習のアドバイス】

- ①基礎体力をつけることが大切です。新体カテストで出た結果等を踏まえ、自分に合った運動を見付けていきましょう。

【その他】

- ①忘れ物をしない。
- ②提出物の期限を守る。自分で工夫して取り組んだことを文章でまとめられるようにしましょう。

【見学の扱いについて】

- ①体育着に着替えて参加をする。長期にわたる見学の場合、レポート課題などを提出する場合があります。

教科目標

- (1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識及び技能	② 思考・判断・表現力等	③ 主体的に学習に取り組む態度
- 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解と、それらに係る技能 - 技術と生活や社会、環境との関わりについての理解	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名		単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	情報とコンピュータ【4】		①情報のシステム化や処理の自動化に関わる基礎的な仕組み、を説明できる。 情報のデジタル化に関わる基礎的な技術の仕組みを説明できる。	定期考査 保存状況 ワークシート
5			②身の回りにある、情報の技術を利用した機器やサービスを知り、情報の技術の見方・考え方に気付くことができる。 ③進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。	
6	情報の表現と伝達【2】		①情報通信についての科学的な原理・法則と情報通信ネットワークの構成に関する基本的な仕組みを説明できる。 情報ネットワーク上で情報を利用する仕組みを説明できる。	
7	情報セキュリティと情報モラル【3】		①情報セキュリティに関わる基礎的な仕組みを説明できる。 知的財産を保護する必要性と利用方法を説明できる。 情報モラルの必要性と情報を発言する時の注意点について説明できる。	
9	情報の表現と伝達【6】	さまざまな生物育成の技術【4】	～情報と技術～ ①情報の表現、計算について、情報のデジタル化に関わる基礎的な技術の仕組みを説明でき、操作できる。 ③進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。 情報社会において適正に活動しようとしている。	～情報と技術～ 製作作業 ワークシート 保存状況
10			～生物育成の技術～ ①生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを説明できる。 ②生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、生物育成の技術が最適化されてきたことに気付くことができる。 ③進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。	
11		生物育成の技術による問題解決【4】		

12		これからの生物育成の技術【1】	①育成計画に沿い、観察や検査の結果を踏まえ、安全・適切に育成環境の調節や、作物の管理・収穫ができる。 ②条件を踏まえて課題の解決策を構想し、育成計画表等に表すことができる。 ③自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。	～生物育成の技術～ 観察作業・観察日誌 ワークシート レポート
1 2 3	生活や社会とエネルギー変換の技術 エネルギー資源の利用【4】		①自然界にあるエネルギー源から電気エネルギーへの変換方法と安定した電力供給の仕組みを説明できる。 電源の種類とそれぞれの特徴を、電気の特性等の原理・法則に基づき説明することができる。 電気機器の定格に基づき、安全に利用するための仕組みを説明することができる。 ②防災用品のエネルギー変換の技術に関する工夫を読み取り、技術の見方・考え方に気付くことができる。	定期考査 授業観察 ワークシート 製作、点検
	エネルギー変換の技術による問題解決【6】		①安全で適切な製作、実装、点検及び調整ができる。 ②設計や製作の過程に対する改善を考えることができる。 ③進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。	
	これからのエネルギー変換の技術【1】		①エネルギー変換の技術を利用することで実現される持続可能な社会を説明することができる。 ②持続可能な社会を実現するために、適切な管理・運用の仕方や改良の方向性について考えることができる。 ③持続可能な社会の実現に向けて、今あるエネルギー変換の技術を工夫して活用したり、新たなエネルギーを創造をしようとしている。	

定期テスト範囲（予定）

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
	・情報と技術 ・各ソフトウェア操作		・情報と技術 ・生物の育成 ・（エネルギー変換）	・エネルギー変換 ・（情報と技術）

学習上のアドバイス

授業について

- ①プリントを忘れない。問題解決のポイントが記述されています。しっかり確認をして授業・作業を進めましょう。
- ②1時間中に作業をやり終わる。次の授業に回さない。
- ③メモをしっかりとる。授業中に先生が言った大切なことをメモする。

家庭学習のアドバイス

- ①授業時数が少ない教科です。その日に作業した内容に目を通しましょう。
- ②欠席した場合、配布されたプリントがあったのが確認しましょう。プリントをもらい、その授業に行ったことを友人に聞いてメモや色を付けましょう。

教科目標

- (1) 家族・家庭の機能についての理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係わる技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域の関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境について理解しているとともに、それらに係わる技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※ 【 】 内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	食事の役割と中学生の栄養の特徴 【4】	①・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康により食習慣について理解している。	定期考査
		②自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	ワークシート 定期考査
		③よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークシート
5	中学生に必要な栄養を満たす食事 【6】	①・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概要が分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。	定期考査 ワークシート
		②中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
6	日常食の調理と地域の食文化 〔食品の選択と調理〕 【10】	③よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークシート
		①・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切に出来る。 ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切に出来る。	定期考査 ワークシート

7		②日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査 ワークシート
8		③家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークシート
9	生活を豊かにするための 布を用いた製作 【6】	①製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切に出来る。	作品 定期考査 ワークシート
10		②資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	定期考査 作品 ワークシート
11		③よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークシート
12	金銭の管理と購入 【6】	①・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切に出来る。	定期考査 ワークシート
1		②物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
2		③よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークシート
3	消費者の権利と責任 【3】	①消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	定期考査 ワークシート
		②自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	
		③よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業観察 ワークシート

定期テスト範囲（予定）

1学期中間テスト	1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
	- 食事の役割と中学生の栄養の特徴 - 中学生に必要な栄養を満たす食事		- 日常食の調理と地域の食文化 - 生活を豊かにするための布を用いた製作	- 金銭の管理と購入 - 消費者の権利と責任

学習上のアドバイス

授業について

- ①忘れ物をしない。特に製作中の作品を忘れると1時間無駄に過ごすことになります。くれぐれも注意しましょう。
- ②提出期日を守る。作品未提出は評価に多大な影響があります。
- ③ノートをしっかり取る。授業中に先生が言った大切なことをメモする。

家庭学習のアドバイス

- ①家庭科はまさにみなさんの家庭での日常を学ぶ教科です。日々を大切に過ごしましょう。
- ②欠席した場合はその日に行ったことを友だちに聞いて自習（ノート記入など）しましょう。

教科目標

- (1) 英語を聞くこと、話すこと、読むこと、書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりして、話し手や書き手の考えを理解したり、自分の考えを話したり、書いたりできるようになることが目標です。
- (2) 聞いたことを書いたり、話すことを書いてまとめたり、原稿なしで話したりします。時々、外国人の先生が来ます。
- (3) 授業は原則として少人数で行います。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用している。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

年間指導計画・評価計画 L=Lesson、GP=Get Plus、TA=Take Action、RF=Reading For Fun 1、P=Project UW=Use Write US= Use Speak

RI=Reading for Information *定期テストは知識・表現をみます。

月	単元(題材)名 ※【】内数字は配当時数	単元(題材)の目標	観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4	Starter 【3】	①過去形を理解し、使う。(復習) ③Peter Rabbit と Sherlock Homes のあらすじと作者についての紹介文を読み、イギリスの児童文学についての関心を高める。	定期テスト ペアワーク プリント
5	L1 Peter Rabbit 【11】	①接続詞 when, if, that の働きを理解している。接続詞を使って即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。 ②ピーターラビットの物語を読み、概要を捉えている。 ③ピーターラビットの物語を読み、概要を捉えようとしている。	ペアワーク プリント
	US 物語を朗読しよう 【1】	②English Camp での出し物について、簡単な語句や文を用いて、即興で話している。 ③English Camp での出し物について、簡単な語句や文を用いて、即興で話そうとしている。	ペアワーク
	TA Listen1 図書館の案内 【1】	②図書館の案内を聞いて、必要な情報を捉えている。 ③図書館の案内を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	プリント
	TA Talk1 どんなストーリーなの? 【1】	①「質問する」「情報を付け加える」表現の意味や働きを理解している。自分の気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。 ②「質問する」「情報を付け加える」表現を使って、話す。 ③話し相手と会話を続けて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	プリント

6	GP1 試着してもいいですか。 【1】	①May I～?の使い方を理解している。	プリント
	L2 My Dream 【1 1】	①to 不定詞の働きを理解している。to 不定詞を使って即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。	定期テスト
		②花の将来の夢について書かれたスピーチを読み、概要を捉えている。	ペアワーク プリント
		③花の将来の夢について書かれたスピーチを読み、概要を捉えようとしている。	
7	P1 将来の夢を紹介しよう 【4】	②将来の夢やしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文を書いている。	プリント
		③将来の夢やしてみたいことについて、自分の考えや気持ちを整理し、発表している。	発表
	TA Listen2 チャリティーのお知らせ 【1】	②チャリティーで集めるものやその目的、注意事項について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えている。	プリント
		③チャリティーで集めるものやその目的、注意事項について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	
	TA Talk2 それはいい案だね 【1】	①「意見を言う」「賛成する」表現の意味や働きを理解している。自分の気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。	ペアワーク
		②「意見を言う」「賛成する」表現を使って、話す。	
		③話し相手と会話を続けて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	
	GP2 写真を撮ることは楽しい 【1】	①It is…(for A) to～の意味や働きを理解している。大切だと思っていることについて、自分の考えを即興で伝え合ったり、書く技能を身に付けている。	プリント
	RI 1 施設の利用案内 【1】	②施設の利用案内を読んで、必要な情報を捉えている。	プリント
		③施設の利用案内を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	
	L3 Every Drop Counts 【1 1】	①There is [are]～、や動名詞を理解している。これらの文法を活用し、即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。	定期テスト 単語テスト
		②ワルカ・タワー・プロジェクトについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。	ペアワーク プリント
		③ワルカ・タワー・プロジェクトについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	
	US グループで話し合おう 【1】	②English Camp での出し物について、簡単な語句や文を用いて、即興で話している。	ペアワーク
		③English Camp での出し物について、簡単な語句や文を用いて、即興で話そうとしている。	
	US サイコロトークをしよう 【1】	②自分の住む町について、簡単な語句や文を用いて、即興で話している。	ペアワーク
		③自分の住む町について、簡単な語句や文を用いて、即興で話そうとしている。	
	GP3 魚釣りをしてはいけません 【1】	①must やmust not の意味や働きを理解している。禁止事項を即興で伝え合ったり、書く技能を身に付けている。	プリント

9	L4 Uluru 【1 1】	①動詞(give など)+A+B、動詞(call, make など)+A+Bを理解している。 これらの文法を活用し、即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。	定期テスト 単語テスト
		②ウルルについて書かれたコラムを読んで、概要を捉えている。	ペアワーク プリント
		③ウルルについて書かれたコラムを読んで、概要を捉えようとしている。	
	UW 行ってみたい国についてエッセイを書こう 【3】	②行ってみたい国について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	プリント
		③行ってみたい国について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	
	TA Listen3 空港のアナウンス 【1】	②アメリカ行きの飛行機に乗るために、搭乗する飛行機の変更点について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えている。	プリント
③アメリカ行きの飛行機に乗るために、搭乗する飛行機の変更点について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。			
10	TA Talk3 何が起きたの? 【1】	①「つなぎ言葉を使う」「詳しい説明を求める」表現の意味や働きを理解している。自分の気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。	ペアワーク
		②「つなぎ言葉を使う」「詳しい説明を求める」表現を使って、話す。	
		③話し相手と会話を続けて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	
	GP4 宿題をしなければなりません 【1】	①have to やdon’ t have to の意味や働きを理解している。禁止事項を即興で伝え合ったり、書く技能を身に付けている。	プリント
	RI 2 レストランのメニュー 【1】	②レストランのメニューを読んで、必要な情報を捉えている。	プリント
		③レストランのメニューを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	
RF 1 A Pot of Poison 【3】	②物語のおおまかな流れなどを理解するために、3人の小僧と和尚のつぼについて書かれた物語を読んで、必要な情報を捉えている。	プリント	
	③物語のおおまかな流れなどを理解するために、3人の小僧と和尚のつぼについて書かれた物語を読んで、必要な情報を捉えようとしている。		
11	L5 Things to Do in Japan 【1 1】	①形容詞の比較級、副詞の比較級、同等比較を理解している。 これらの文法を活用し、即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。	定期テスト 単語テスト
		②姉妹校の生徒たちの意見について書かれたメールを読んで、概要を捉えている。	ペアワーク プリント
		②姉妹校の生徒たちの意見について書かれたメールを読んで、概要を捉えようとしている。	
	UW 人気のあるものを調べてレポートを書こう 【3】	②日本の中学生に人気のあるもののアンケートの結果について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	プリント
		③日本の中学生に人気のあるもののアンケートの結果について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	
	TA Listen4 イベントの紹介 【1】	②遊園地のイベント情報について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えている。	プリント

		③遊園地のイベント情報について話された英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	
	TA Talk4 一緒に遊園地に行かない？ 【1】	①「誘う」「誘いに応じる・断る」表現の意味や働きを理解している。自分の気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。 ②「誘う」「誘いに応じる・断る」表現を使って、話す。 ③話し相手と会話を続けて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	ペアワーク
	GP5 演奏の仕方を教えましょう【1】	①疑問詞 (how など) + to…の意味や働きを理解している。何かをする方法や場所について即興で伝え合ったり、書く技能を身に付けている。	プリント
	RI 3 公園の看板 【1】	②公園の利用時間やルールなどについて書かれた公園の看板を読んで、必要な情報を捉えている。 ③公園の利用時間やルールなどについて書かれた公園の看板を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	プリント
	P2 修学旅行のプランを提案しよう 【4】	②海外の姉妹校のアンケート結果を読み、日本のおすすめの行き先について、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文を書いている。 ③海外の姉妹校のアンケート結果を読み、日本のおすすめの行き先について、自分の考えや気持ちを整理し、発表している。	プリント 発表
12	L6 Tea from China 【1 1】	①現在完了形(継続用法)の働きを理解している。これらの文法を活用し、即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。 ②中国茶について書かれたウェブサイト記事を読んで、概要を捉えている。 ③中国茶について書かれたウェブサイト記事を読んで、概要を捉えようとしている。	定期テスト 単語テスト ペアワーク プリント
	UW お礼のカードを書こう 【3】	②日本のおみやげをあげるために、おみやげの特徴や用途について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。 ③日本のおみやげをあげるために、おみやげの特徴や用途について、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	プリント
	TA Listen5 ラジオニュース 【1】	②近所で起こった事件について話された臨時ニュースの英文を聞いて、必要な情報を捉えている。 ③近所で起こった事件について話された臨時ニュースの英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	プリント
	TA Talk5 お手伝いしましょうか 【1】	①「申し出る」「困っていることを伝える」表現の意味や働きを理解している。自分の気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。 ②「申し出る」「困っていることを伝える」表現を使って、話す。 ③話し相手と会話を続けて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	ペアワーク
	GP6 大きい声で話していただけますか 【1】	①Could you…?の意味や働きを理解している。誰かに依頼したいことについて即興で伝え合ったり、書く技能を身に付けている。	プリント
	RI 4 オリビエサラダのレシピ 【1】	②材料や手順について書かれたレシピを読んで、必要な情報を捉えている。	プリント

2		③材料や手順について書かれたレシピを読んで、必要な情報を捉えようとしている。	
	L7 Rakugo Goes Overseas 【1 1】	①現在完了形（完了用法・経験用法）の働きを理解している。これらの文法を活用し、即興で話したり、正確に書いたりする技能を身に付けている。	定期テスト 単語テスト
		②大島希巳江さんの英語落語家としての活動や考えについて書かれた記事を読んで、概要を捉えている。	ペアワーク プリント
		③大島希巳江さんの英語落語家としての活動や考えについて書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。	
	US 先生にインタビューしよう 【2】	②先生のプロフィールを英語で作るために、質問したいことを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えている。	ペアワーク
		③先生のプロフィールを英語で作るために、質問したいことを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。	
	UW メンバー募集のポスターを作ろう 【1】	②部活動やイベントについて、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	プリント
		③部活動やイベントについて、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	
	TA Listen6 プレゼントの相談 【1】	②退院のお祝いのプレゼントについて話された英文を聞いて、必要な情報を捉えている。	プリント
		③退院のお祝いのプレゼントについて話された英文を聞いて、必要な情報を捉えようとしている。	
3	TA Talk6 それもいい案だと思うけど 【1】	①「意見を言う」「反対する」表現の意味や働きを理解している。自分の気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。	ペアワーク
		②「意見を言う」「反対する」表現を使って、話す。	
		③話し相手と会話を続けて、簡単な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	
	P3 ディスカッションをしよう 【3】	②ウェブサイトに掲載された市民の意見を聞いたり読んだりして、テーマの案やその理由を、簡単な語句や文を用いて述べている。	グループワーク
		③ウェブサイトに掲載された市民の意見を聞いたり読んだりして、テーマの案やその理由を、簡単な語句や文を用いて述べようとしている。	
	RF 2 The Little Prince 【3】	②物語のおおまかな流れなどを理解するために、星の王子さまの旅について書かれた物語を読んで、必要な情報を捉えている。	プリント
		③物語のおおまかな流れなどを理解するために、星の王子さまの旅について書かれた物語を読んで、必要な情報を捉えようとしている。	
	Welcome to Tokyo 3 The Bus 【1】	③日本のバスについての DVD を観て、会話を聞き取ろうとしている。	プリント
	Welcome to Tokyo 10 Robots 【1】	③ロボットについての DVD を観て、会話を聞き取ろうとしている。	プリント
	Welcome to Tokyo 1 Table Manners 【1】	③日本のテーブルマナーについての DVD を観て、会話を聞き取ろうとしている。	プリント
	Welcome to Tokyo 11 Eco Cars 【1】	③エコカーについての DVD を観て、会話を聞き取ろうとしている。	プリント

定期テスト範囲（予定）

1 学期中間テスト	1 学期期末テスト	2 学期中間テスト	2 学期期末テスト	学年末テスト
Starter1 ～ Lesson1	Lesson 1 ～ Lesson 3	Lesson 3 ～ Lesson 5	Lesson 5 ～ Lesson 6	Lesson 6 ～ Lesson 7

学習上のアドバイス

授業について

- ①授業では、聞いたり、話したり、書いたり、読んだりする活動に集中して取り組みましょう。
- ②先生やCD・他の生徒の英語をよく聞いて、音を真似することが大切です。全部が分からなくても、聞こえた単語を組み合わせ、話されている内容を想像しながら学習する習慣を身に付けましょう。

家庭学習のアドバイス

- ①予習は必要ありません。必ず、宿題やノート作りをやり、復習をしましょう。復習を十分にするか否かで学力に差がでます。
- ②その日に学習したページを家で10回、音読する。授業用ノートに、重要表現やPointを書き写す。単語調べをする。ワークブックに取り組む。

その他

- ①忘れ物をしないこと。
- ②提出物の期限を守ること。：提出物は基本的に評価材料にするため、期限の遅れは減点対象です。ワークブックなど、間違った採点は、再提出を求めます。
- ③定期的に、単語テストや文型テストをします。80%に達しないときは、再テストを行う場合もあります。
- ④定期的に、音読テストやスピーキングテストを行います。これは、先生と生徒が1対1で行います。また、スピーチなども行います。